

【奈良県斑鳩町】
校務DX計画

現在、校務の中で、手入力作業やFAX連絡などが残っていることに加え、校務支援端末が、全教職員に配備できておりません（※校務支援端末については、令和6・7年度の2ヶ年で、全教職員に配備する予定）。

また、学校と家庭との間においても、紙媒体や電話での連絡、また書類への署名、押印を求めているものがあり、デジタル化がすすんでいない状況下にあります。

第2期GIGAスクール構想のスタートも迫っている中で、日常の文書管理、出席簿の自動作成、各種アプリの活用などの基本的ツールに加え、「働き方改革」、「データ連携」、「レジリエンス」の観点から、学校における将来的なICT環境の高度化を見据えたグランドデザインを構想します。

その際、持続可能なきめ細かな学習指導や生徒指導等の質の高い教育活動ができるように、様々な教育システムの連携やロケーションフリー化などを見据え、先進地の事例を参考にした、新たなICT環境に応じた情報セキュリティポリシーの改訂や暫定環境を利用する移行期を設定し、段階的な実施を計画するなど、円滑かつ効率的な整備をすすめていきます。